

事前設定手順書 (Internet Explorer用)

BizSTATION／BizSTATION Light (以降、BizSTATION)をご利用いただくには事前設定が必要です。
事前設定はご利用になるOSによって異なる場合がありますため、**ご留意事項を必ずご確認ください。**

※事前設定を行っていない環境では、電子証明書の取得・更新時にエラー画面が表示されたり、サービスへのログインができない場合があります。
また、事前設定を行っていない環境でのBizSTATIONご利用については動作した場合であっても保証いたしかねます。

電子証明書を取得する前に必ず実施してください。

事前設定早見表

BizSTATIONのご利用には以下の事前設定が必要です。
実際の手順については「目次」から該当のページをご参照ください。

	SSL3.0 の無効化	信頼済みサイト への登録	Windows Update
Windows10	○	○	-
Windows8.1	○	○	-
Windows7	○	○	△

[○] 設定が必要 [△] 場合によって設定が必要 [-] 設定は不要

目次

● ご留意事項	2
・ BizSTATIONをご利用になる全てのお客さま	2
・ Windows10でBizSTATIONをご利用されるお客さま	2
・ Windows8.1でBizSTATIONをご利用されるお客さま	2
・ Windows7でBizSTATIONをご利用されるお客さま	2
● SSL3.0の無効化	3
・ BizSTATIONをご利用になる全てのお客さま	3
● 信頼済みサイトへの登録	4
● Windows Update	6

ご注意事項

BizSTATIONをご利用にあたってのご注意事項となりますので、必ずご確認ください。

BizSTATIONをご利用になる全てのお客さま

- Internet Explorerの通信暗号化方式「SSL3.0」を無効にして「TLS」をご利用ください。
→「SSL3.0」を無効にする手順は、「SSL3.0の無効化」(P3)をご参照ください。
※「SSL3.0」を無効にした場合、「TLS」に対応していないサイトへアクセスできなくなる可能性があります。
※BizSTATIONでは平成28年3月2日より「SSL3.0」の通信を無効化しております。
「SSL3.0」のみを使用している場合、BizSTATIONへログインできません。
- 信頼済みサイトへの登録を行ってください。
→信頼済みサイトの登録手順は、「信頼済みサイトへの登録」(P5)をご参照ください。

Windows10でBizSTATIONをご利用されるお客さま

- Microsoft Edgeでは、BizSTATIONをご利用いただけません。必ずInternet Explorerをご利用ください。



Windows8.1でBizSTATIONをご利用されるお客さま

- モダンユーザーインターフェース(ModernUI)版のInternet Explorerでは、BizSTATIONをご利用いただけません。必ずデスクトップユーザーインターフェース(デスクトップUI)版のInternet Explorerをご利用ください。



Windows7でBizSTATIONをご利用されるお客さま

- Windows7のサービスパックや更新プログラムを適用してください。
※ サービスパック1が適用されていない「Windows7」は、当行が推奨している動作環境ではございませんので、BizSTATIONを安定してご利用いただくため、動作環境に記載のバージョンでご利用いただくことをお勧めします。
なお、サポート期間が終了している環境でのBizSTATIONのご利用は、動作した場合であっても保証いたしかねます。
- Windows7のInternet Explorer11は、マイクロソフト社の更新プログラム「KB2868725」の適用が必要です。
→更新プログラムの適用手順は、「Windows Update」(P7)をご参照ください。

SSL3.0の無効化

インターネット通信で使用する暗号化方式「SSL3.0」を無効にする手順は以下の通りです。


※「SSL3.0」を無効にした場合、「TLS」に対応していないサイトへアクセスできなくなる可能性があります。

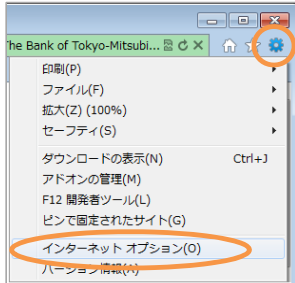
※BizSTATIONでは平成28年3月2日より「SSL3.0」の通信を無効化しております。

「SSL3.0」のみを使用している場合、BizSTATIONへログインできません。

BizSTATIONをご利用になる全てのお客さま

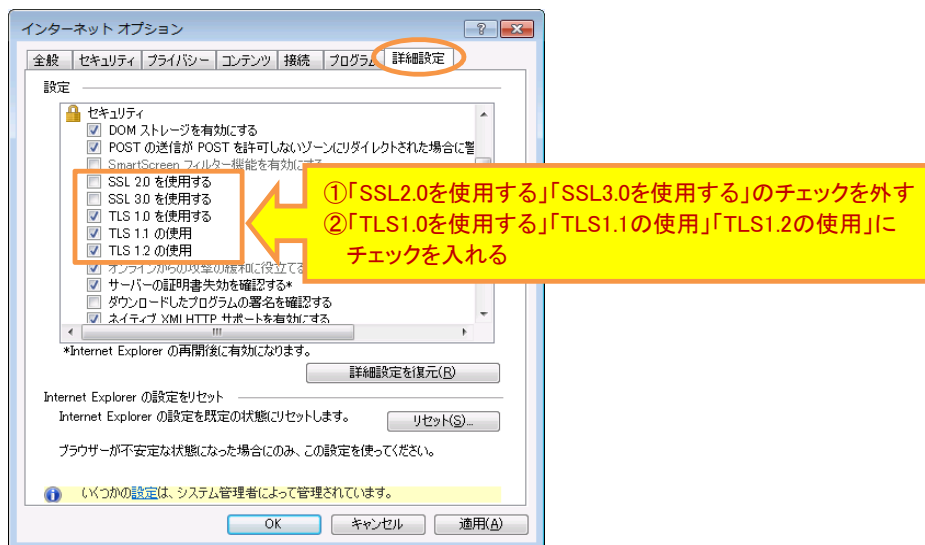
手順1

(Internet Explorerを起動)「 マーク(ツール)」-「インターネットオプション(O)」の順に押す。



手順2

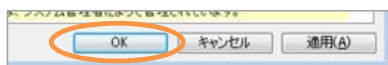
「詳細設定」タブを押し、セキュリティ項目にある「SSL」のチェックを外し、「TLS」にチェックを入れる。



※「SSL2.0を使用する」は表示されない場合もあります。

手順3


「OK」ボタンを押し、インターネットオプションを閉じる。



信頼済みサイトへの登録

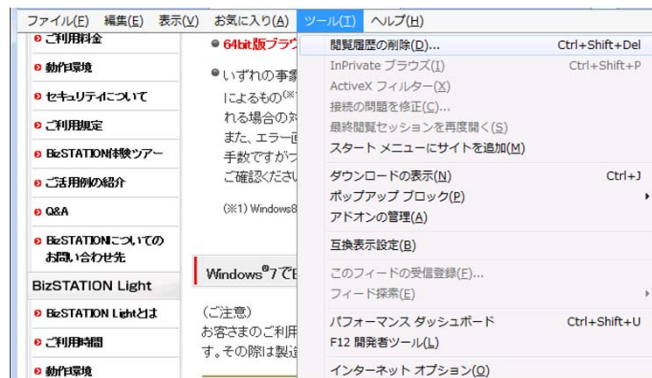
信頼済みサイトへの登録手順は以下の通りです。

手順1

(Internet Explorerを起動)「 マーク(ツール)」-「インターネットオプション(O)」の順に押す。

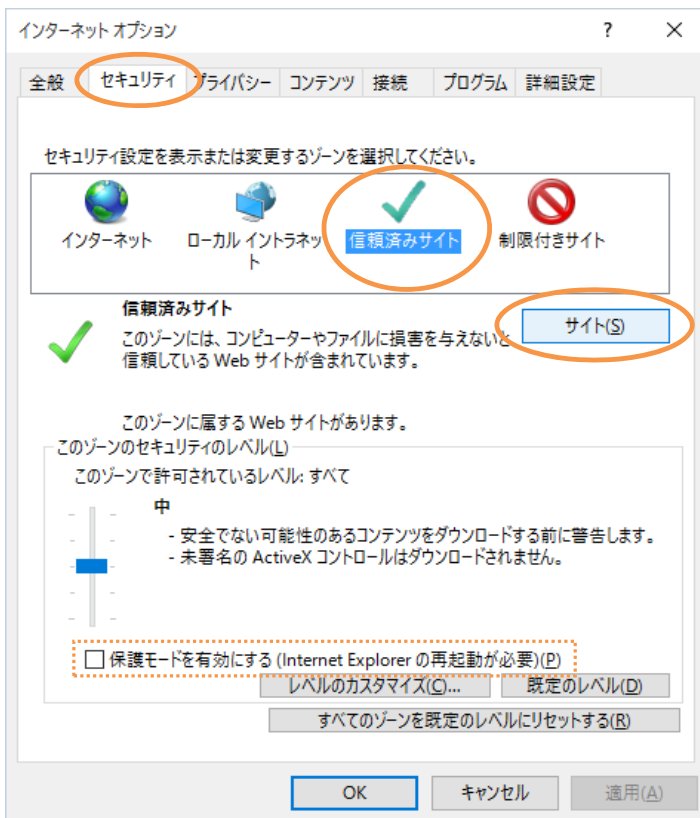


キーボードの「Alt」+「T」を押すとツールを開くこともできます。



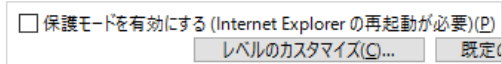
手順2

「セキュリティ」のタブを押し、「信頼済みサイト」ゾーンを選択後、「保護モードを有効にする(Internet Explorerの再起動が必要)(P)」のチェックが入っていないことを確認し、「サイト(S)」ボタンを押す。



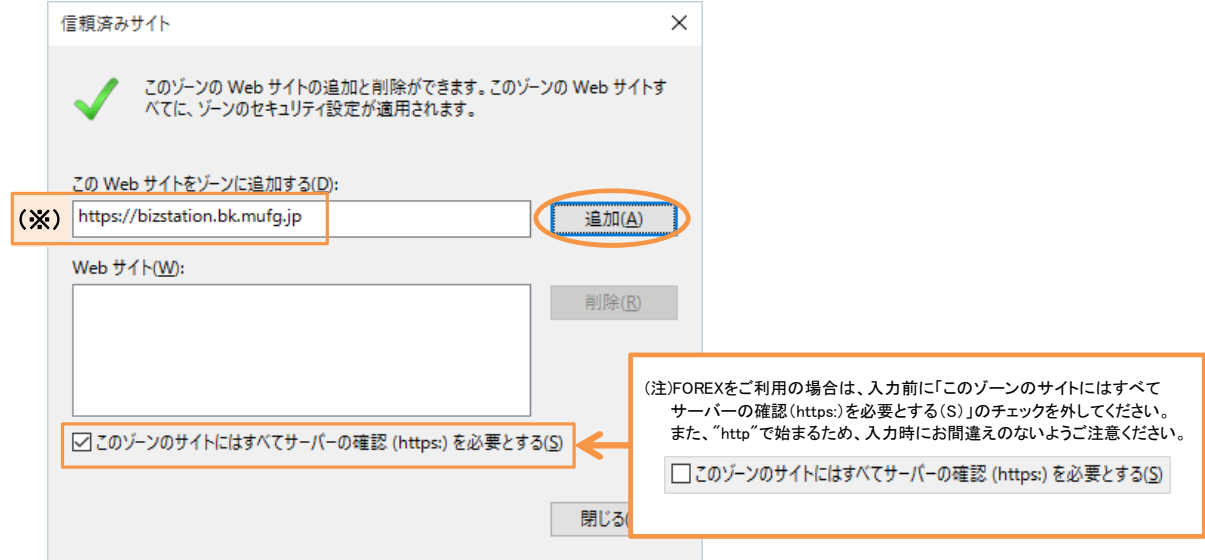
ご確認ください

- 「信頼済みサイト」が選択されていること。
- 「保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P)」にチェックが入っていないこと。



手順3

「このWebサイトをゾーンに追加する(D)」に「https://bizstation.bk.mufg.jp」を入力し「追加(A)」ボタンを押す。
 (同様の手順で「https://web.bizstn.bk.mufg.jp」と「https://bizstn.bk.mufg.jp」も追加する)



(※) ご利用いただくサービス毎に、以下のURLを追加してください。

必ず追加してください

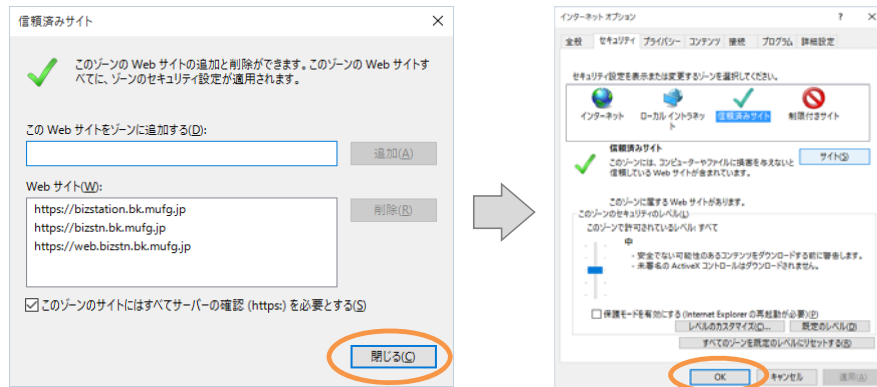
- BizSTATION共通
 - https://bizstation.bk.mufg.jp
 - https://web.bizstn.bk.mufg.jp
 - https://bizstn.bk.mufg.jp

ご利用いただくサービス毎に追加してください

- FOREXサービス
 - http://fbiz-stn.bk.mufg.jp ... (注)
 - https://fbiz-stn.bk.mufg.jp

手順4

「Webサイト(W)」欄に必ず追加するWebサイトとサービス毎に必要なサイトが入っていることを確認のうえ、「閉じる(C)」-「OK」の順に押す。



※[手順3]で「必ず追加してください」のURLのみを追加した状態

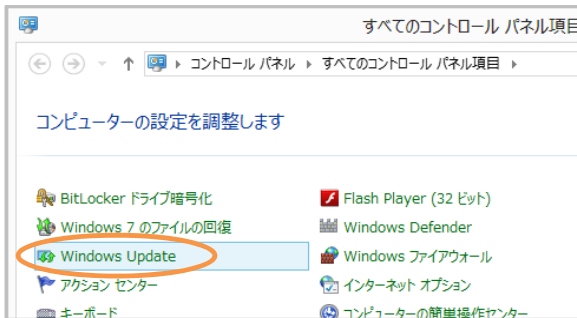
Windows Update

最新の更新プログラムが適用されているかの確認手順は以下の通りです。

※Windows Updateを行う場合は、事前に社内のシステム管理者の方にご確認いただいたうえで行ってください。

手順1

コントロールパネルを起動し、「Windows Update」を押す。



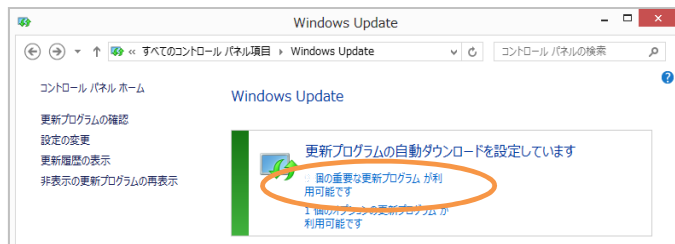
【「コントロールパネル」が表示されない場合】

Windows7をご利用の場合

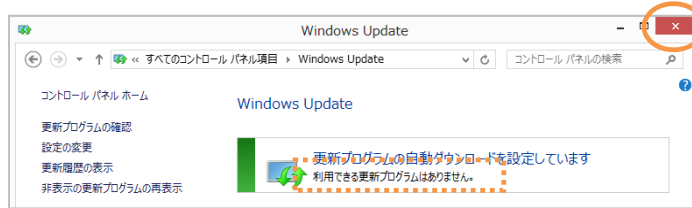
- 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」の順に押してください。
- 「スタート」ボタンを押し、検索ボックスに「Windows Update」と入力してください。

手順2

以下のような画面が表示されたら、「XX個の重要な更新プログラムが利用可能です」を押す。

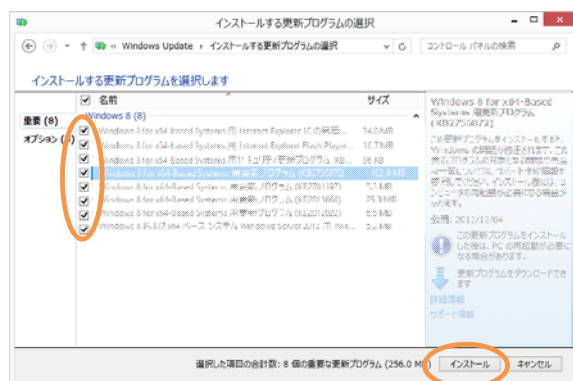


※「利用できる更新プログラムはありません。」と表示された場合は作業不要です。画面右上の「×」で画面を閉じてください。



手順3

必要な更新プログラムのチェックボックスへチェックを入れ、「インストール」ボタンを押す。



【BizSTATIONで必要な更新プログラム】

Windows7でInternet Explorer11をご利用の場合

- Windows7用の更新プログラム(KB2868725)

※更新プログラム(KB2868725)が表示されない場合、Windows Updateの必要はありません。

手順4

「更新プログラムのインストールを完了するには、コンピュータを再起動してください」と画面が表示されたら、「今すぐ再起動(R)」ボタンを押す。

